

市長公約進捗状況



下地敏彦市長は平成21年1月25日付、第2代目の宮古島市長として就任し、平成25年1月より第2期目がスタートしています。

今回は、市長第2期目公約の3年度目にあたる平成27年度の取り組み内容と進捗状況を公表します。

なお、進捗状況は、公約目標年度における達成状況を示しております。

(平成28年3月末現在)

個別施策	平成27年度における主な取り組み内容	担当課名	目標年度 (進捗状況)
1. 将来を見据えた沖縄振興特別推進交付金（一括交付金）の効果的活用			
	- 補助メニューが無くこれまで実施が困難だった事業や新しく取り組む事業について、国や県と調整しながら、沖縄振興特別推進交付金（一括交付金）の効果的な活用を図りました。 - 平成28年度以降も、将来の振興発展を見据え、全天候型のスポーツ・イベント等が行えるコンベンションホールの整備や同施設の有効活用を図るための誘致活動を推進するとともに、住民の誇れる魅力ある島づくりに関する事業を幅広く展開してまいります。	企画調整課	H28年度 (75%)
2. 暮らしを支える島の産業振興と雇用拡大の推進			
①島の特色を活かした観光振興			
島の自然、伝統、創作の資源を活かした観光振興	- 一括交付金を活用し、集客力のあるイベントへの参加や観光閑散期対策として、冬期の集客に取り組んだ結果、入域観光客数50万人を達成しました。(H27入域観光客数：513,601人) - サンゴ礁の保全と観光客の安全性を確保するため、オニヒトデの駆除を行いました。(H27駆除回数35回 駆除数867匹)	観光課	H28年度 (75%)
	- 宮古島市史の自然編及び祭祀編の編さんに係る調査等を実施しました - 宮古島市史資料7「草案下書」(CD-R)を作成しました。	生涯学習振興課	H28年度 (75%)
農漁村体験型観光のグリーンツーリズムや環境モデル都市としてのエコツーリズムの推進	- エコツアーの拠点施設となる「エコアイランド宮古島PR館」(愛称：エコパーク)に本市が環境モデルとしての経緯や目的及び関連施設と取り組み事業を紹介した展示物の製作や設置が行われ、また、当該年度に新たな再生可能エネルギーである地中熱を利用した設備の展示も行いました。 - エコ関係で来島する国内外の方の視察研修をエコパークでも行い、エコツーリズムの拠点施設として推進を図りました。	エコアイランド推進課	H28年度 (75%)
	(民泊事業) 宮古島観光協会、さるかの里と連携し、修学旅行生(民泊)の受入を行いました。(受入件(校)数：51件 受入人数：10,350人)	観光課	H28年度 (75%)
	離島漁業再生支援交付金事業により、漁業者、地域住民等が連携した漁家民泊等の推進体制の支援を実施するとともに、伊良部漁協地区産地協議会において平成28年度に「海業」推進の拠点として整備予定の施設についての内容検討等を行い、6次産業化に向けた「海業」の推進体制を強化しました。	水産課	H28年度 (75%)
観光インフラの整備促進	快適で安全な観光地を形成する為、うへのドイツ文化村をはじめとする各観光施設の整備・修繕を行いました。(ドイツ文化村・海宝館・西平安名崎・吉野海岸等)	観光課	H28年度 (75%)
	沖縄振興特別推進交付金を活用し、上野字野原地内に整備をした伝統工芸品センターにおいて、指定管理制度による指定管理者を選定し管理運営を行いました。 (委託費：3,929千円、来館者3,719人)	商工物産交流課	H28年度 (75%)

個別施策		平成 27 年度における主な取り組み内容	担当課名	目標年度 (進捗状況)
	観光インフラの整備促進	・ハブクラゲによる刺傷被害を防止する為、パイナガマビーチにハブクラゲ侵入防護ネットを設置しました。(事業費 1,998 千円)	都市計画課	H28 年度 (75%)
		・上野海岸線・新里 21 号線において無電柱化事業の継続実施、市道 A-23 号線においてバリアフリー化を実施しました。	道路建設課	H28 年度 (75%)
		・平良港漲水地区複合一貫輸送ターミナル改良事業に伴い、第 3 埠頭裏込工事及び雨水排水路迂回工事を実施しました。 (事業費：161,900 千円)	港湾課	H28 年度 (60%)
		・臨港道路伊良部島線の改良工事を実施しました。 (事業費：78,001 千円)		
		・臨港道路の調査測量設計を実施しました。(事業費：20,000 千円)		
		・伊良部大橋開通後の観光客への対応として、誘導標識・観光案内板を設置しました。 (事業費：762 千円)	地域づくり課	H28 年度 (75%)
②新産業の誘致並びに開発				
・バイオエタノール事業については、バイオエタノールの高効率化製造及び残渣液等の高付加価値等に向けた検証を行い残渣液を原料とする液肥の販売を開始し J A での取扱も開始されました。 ・E 3 については、プレミアム商品券の利活用により一般車両向けにも販売されることで流通促進が図られ、環境に優しいエネルギーの普及に努め、循環型及び低炭素社会の構築が推進されました。			エコアイランド推進課	H28 年度 (75%)
・沖縄振興特別推進交付金を活用し整備を行った農産物加工施設において、指定管理制度による指定管理者を選定し、運営管理を行いました。規格外品を含むマンゴー等の集荷等を実施しました。(入荷数：マンゴー 398 件、トマト 21 件、パッションフルーツ 21 件、ドラゴンフルーツ 4 件 全 444 件)			商工物産交流課	H28 年度 (75%)
③農林水産業の振興				
農水産業従事者の育成支援	・新規就農一環支援事業を活用し、新規就農者にトラクター 3 台、ハウス 11 棟、簡易牛舎 1 棟を助成するとともに、就農希望者に技術取得支援などを行いました。		農政課	H28 年度 (75%)
	・良質粗飼料の自給率の向上、生産拡大を図る為、飼料用作物種子購入補助事業を行いました。 (事業費 1,572 千円) ・畜産の経営安定と繁殖生産基盤の拡充、強化及び肥育農家の育成を図るため、優良繁殖・肥育素牛を導入する農家に対し補助金を交付しました。 (事業費 8,880 千円) ・家畜の疾病防止の為、家畜共済加入者に対し補助金を交付しました。 (事業費 4,230 千円)		畜産課	H28 年度 (75%)
	・離島漁業再生支援交付金事業により地域水産物の高付加価値化に取り組むとともに、水産養殖業振興補助金によりアーサ加工施設の洗浄設備等の導入に対する補助を実施することで、アーサ養殖の更なる増産・経営強化の推進を図りました。		水産課	H28 年度 (75%)
	農水産物の商品開発及びブランド化に向けた支援の強化		商工物産交流課	H28 年度 (75%)
農水産物の商品開発及びブランド化に向けた支援の強化	〈再掲〉沖縄振興特別推進交付金を活用し整備を行った農産物加工施設において、指定管理制度による指定管理者を選定し、運営管理を行いました。規格外品を含むマンゴー等の集荷等を実施しました。(入荷数：マンゴー 398 件、トマト 21 件、パッションフルーツ 21 件、ドラゴンフルーツ 4 件 全 444 件) また、姉妹都市・友好都市の世田谷区、藤枝市等において物産展に参加し、特産品の P R を行いました。(事業費：1,952 千円)		商工物産交流課	H28 年度 (75%)
	・畜産業奨励補助金の活用により、新食肉センターが完成し、と畜・加工を島内で実施することにより、安全・安心な食肉が供給され、畜産振興が図られました。		畜産課	H28 年度 (75%)
	・伊良部地区において、離島漁業再生支援交付金事業及び産地水産業強化支援事業により、未利用・低利用となっている小型のマグロ等を活用した新たな商品開発への取組みを実施し、水産物の価値向上を図りました。		水産課	H28 年度 (75%)

個別施策		平成 27 年度における主な取り組み内容	担当 課名	目標年度 (進捗状況)
地産地消及び 6 次産業化の推進 (学校給食・地 域振興施設他)	【再掲】沖縄振興特別推進交付金を活用し整備を行った農産物加工施設において、指定管理制度による指定管理者を選定し、運営管理を行いました。規格外品を含むマンゴー等の集荷等を実施しました。 (入荷数:マンゴー 398 件、トマト 21 件、パッションフルーツ 21 件、ドラゴンフルーツ 4 件 全 444 件)	商工物産 交流課	H28 年度 (75%)	
		・公立保育所（10 か所）の給食等に地元の食材を取り入れています。 （19 品目 /96 品目 全体の 19.8%）	児童家庭 課	H28 年度 (75%)
		・宮古島産マンゴーのブランド化の確立及び地産地消の拡大を図るため、マンゴー祭りを開催し、美味しさを P R しました。	農政課	H28 年度 (75%)
		・「パヤオの日まつり」や「みなとフェスタ」等のイベントにおいて、水産物販売・普及活動の実施等により市民の皆様が水産物に触れあえる機会を創出しました。	水産課	H28 年度 (75%)
	・学校給食で使用された地元産食材は、農産物（冬瓜・ニガウリ・アロエ・パパイヤ・カボチャ・ピーマン・キュウリ・ニラ・もやし等）27 品目で、全体の 27.6% となっています。	学校給食 共同調理 場	H28 年度 (75%)	
貝類、藻類等養 殖事業への取り 組み強化	・一括交付金事業により海業センターの機能強化に向けた取水施設の整備に取りかかるとともに、漁村再生交付金事業によりアーサ加工施設及び海ぶどう共同集出荷施設を整備し、藻類養殖の安定生産に向けた取り組みを支援しました。	水産課	H28 年度 (75%)	
④ 3 漁協の体質強化に向けた統合促進				
・弁護士・会計士等の専門家を招聘のうえ、統合検討委員会及び勉強会等を開催し、漁協統合に向けた漁協間協議を支援しました。			水産課	H28 年度 (75%)
3. 心安らく医療福祉と安心子育て支援の推進				
①人と人、地域と地域が支え合うまちづくりの推進				
・下地・上野圏域に福祉分野のコーディネーターを行うコミュニティソーシャルワーカー 1 人を配置し、各種相談業務や地域福祉懇談会、研修会等を実施し、地域における支援のネットワーク構築に努めました。 ・宮古島市地域福祉計画を改定し、福祉のまちづくりを推進するための施策を盛り込みました。			福祉調整 課	H28 年度 (20%)
・通いの場事業の担い手を養成するボランティア養成講座を開催しました。 （講座回数：9 回、受講者：107 名、事業費：21 千円） ・住民主体にて高齢者の集いの場として通いの場事業を実施しました。 （実施回数：13 回、延べ人数：167 名、事業費：67 千円） ・転倒骨折予防教室（ワイドー教室）を各地で実施しました。 （実施回数：79 回、延べ人数：2,416 人、事業費：3,374 千円） ・宮古島市長寿大学を各地で実施しました。 （実施回数：406 回、延べ人数：5,273 人、事業費：4,764 千円）			高齢者支 援課	H28 年度 (75%)
②安心して子どもを産み育てる環境の充実				
①児童館建設事業 ・南小型児童館の老朽化に伴い、「ひらら児童館」を建設しました。 （事業費：153,578 千円、平成 28 年 4 月供用開始）			児童家庭 課	H28 年度 (75%)
②待機児童解消対策事業（定員 233 名増） ・認可外保育園「中央保育園」の認可化による創設（光の園保育園／定員 60 名） ・認可外保育園「いけむら保育園」の認可化による創設（自主事業／定員 78 名） ・認可外保育園「ゆめの子保育園」の認可化による改修（小規模保育園／定員 19 名） ・認可外保育園「ちゅうりっぷ保育園」の認可化による改修 （小規模保育園／定員 19 名） ・認可外保育園「入江保育園」の認可化による改修（小規模保育園／定員 19 名） ・小規模保育事業による新設（保育ルーム下里／定員 19 名） ・小規模保育事業による新設（めぐみ保育園／定員 19 名）				
③若い世代の子育て支援事業（公立・法人） ・中学生以下の子どもが 4 人以上いる世帯を対象に保育料を無料としました。 （32,169 千円 対象 249 名）				
・民間では困難な障がい児保育や病児・病後児保育、土曜日午後保育などの特化した保育を実施しました。				

個別施策		平成 27 年度における主な取り組み内容	担当 課名	目標年度 (進捗状況)
	④子ども医療費助成事業 ⑤児童扶養手当支給事業 ⑥母子及び父子家庭医療費助成事業	(事業費：72,719 千円 延べ 21,811 件) (事業費：478,328 千円 延べ 3,005 件) (事業費：18,075 千円 延べ 1,533 件)	児童家庭課	H28 年度 (75%)
	・妊婦健康診査事業 (受診率 81.5% 事業費：51,863 千円) ・こんにちは赤ちゃん事業 (90.8%) ・乳幼児健康診査事業 (4 ヶ月児 96.6%、10 ヶ月児 92.1%、1.6 歳児 95.1%、3 歳児 89.8%、事業費：13,924 千円) ・予防接種 (事業費：142,986 千円)		健康増進課	H28 年度 (75%)
③エイジレスライフの推進を図り、高齢者が元気なまちづくり				
	・近隣の高齢者同士が互いに支え合う「友愛・見守り・介護予防活動」を老人クラブに委託し実施しました。 ・平成 27 年度は、3,624 人の活動員が 9,889 人の方を対象に 16,942 回の訪問をし、一人暮らしや寝たきりの方に対する話し相手や日常生活援助、安否確認を実施しました。		高齢者支援課	H28 年度 (75%)
④障がい者が積極的に社会参加できる環境づくりの推進				
	・難病患者等においては、新たに 2 名の方が障害福祉サービス等を利用しました。 ・グループホーム「イース」、「あけぼの」の 2 ヶ所が開所し、14 名が入居しました。 ・長期入院患者においては、2 名の方がグループホーム等、地域に移行しました。 ・基幹相談支援センターに、社会福祉士、精神保健福祉士、保健師、心理士、手話通訳者等の専門職を配置し、多様な相談に応じています。		障がい福祉課	H28 年度 (75%)
4. 島の将来を支える人材育成の推進				
①学校教育の充実				
教育環境の整備	・平成 26 年度より狩俣小学校舎建築工事、鏡原幼稚園舎、久松幼稚園舎に着手し、平成 27 年度において完了しました。 ・狩俣小学校の屋内運動場については、平成 27 年度から着手し、平成 28 年度完成を予定しています。		教育総務課	H28 年度 (80%)
	[伊良部島小学校・中学校 (愛称：結の橋学園)] ・教育課程基本構想の策定 ・学校建設基本計画検討委員会の設置及び開催。(2 回) ・伊良部地区統合協議会による開校に向けて協議。(5 回) ・建設予定地選定の経緯について保護者説明会の開催。 [福嶺中学校] ・福嶺中学校の休校に関する地域住民説明会の開催。		学校規模適正化対策班	H28 年度 (65%)
教職員の研修体制を進め、資質の向上を図る	・宮古教育事務所と連携した学校支援訪問を全小中学校で実施 (2 回) ・研究指定校訪問 (南小、城辺中) ・校内研修会、公開授業における学校訪問 ・魅力ある学校づくり推進事業の活用 ・研究指定校による研究報告会の実施 ・琉球大学教育学部との連携事業 (11 回実施) ・秋田県人事交流事業派遣教諭活用研修会 (14 回実施)		学校教育課	H28 年度 (75%)
②生涯学習の充実				
情操教育の推進	・宮古教育事務所との連携による研修会 ①道徳教育関連研修会 ②生徒指導主任研修会等 ・研究教員による研究成果報告会の実施及び研究報告書の作成		学校教育課	H28 年度 (75%)
	・放課後子ども教室推進事業 (1,015 千円) (教室開催数延べ 240 回、参加児童数延べ 5,658 人) ・学校支援地域本部事業 (1,650 千円)		生涯学習振興課	H28 年度 (75%)
各種講座の充実	・ゆいみなあ講座 ストレッチ講座 (10 回：延べ 152 人) 琉舞講座 (10 回：延べ 252 人) 調理試験対策講座 (10 回：延べ 172 人) 押し花教室 (18 人) 認知症講演会 (40 人) ・育児サポーター養成講習会 (5 日間：受講者 10 人) ・ゆいみなあフェスタ (350 人)		働く女性の家	H28 年度 (75%)

個別施策		平成 27 年度における主な取り組み内容	担当 課名	目標年度 (進捗状況)
	各種講座の充実	・移動図書館ステーションは、池間小・中外 29 カ所を年間 301 回訪問し、利用拡充に努めました。 ・七夕集会、納涼祭、出張おはなし会等の行事で図書館サービスの啓蒙を図りました。 ・宮古の歴史と文化について、市民に広く関心を深めて頂く為、各種講座を開催しました。	図書館	H28 年度 (75%)
		①公民館講座 ・中央公民館 20 講座、延べ 1,378 人が受講 (事業費：744 千円) ・城辺公民館 13 講座、延べ 1,006 人が受講 (事業費：678 千円) ・上野公民館 12 講座、延べ 929 人が受講 (事業費：546 千円) ・下地公民館 13 講座、延べ 1,330 人が受講 (事業費：498 千円) ・伊良部公民館 6 講座、延べ 666 人が受講 (事業費：300 千円) ・久松公民館 9 講座、延べ 659 人が受講 (事業費：300 千円) ・西原公民館 9 講座、延べ 822 人が受講 (事業費：300 千円) ・下崎公民館 8 講座、延べ 889 人が受講 (事業費：300 千円) 合計 90 講座 延べ 7,679 人受講 (事業費計：3,666 千円) ②その他 ・生涯学習フェスティバル事業(中央公民館) 160 千円 ・博愛の日展示事業(上野公民館) 100 千円 ・白川町海山交流事業(下地公民館) 617 千円 ・台湾国際交流事業(下地公民館) 546 千円 ・板倉町交流事業補助金等 754 千円	公民館	H28 年度 (75%)
		①企画展・特別展示等を開催し、関連行事としての講演会や移動展及び持込展等を行いました。 ・企画展：1 回(関連行事：1 回) ・特別展示：2 回(関連行事：1 回) ②小学校高学年を対象に「子ども博物館」を実施しました。(全 6 回) ③博物館講座を開催しました。(講演会：2 回)	総合博物館	H28 年度 (75%)
		・「マティダライブ 8」 音楽やダンスに真剣に取り組んでいる地元の学生たちに発表の場を提供し「創造する喜び・達成感・連帯感」などを育むことを目的に開催しました。(出演者 70 名、観客数 700 名) ・「マティダお笑い劇場～劇団ぴん座旗揚げ公演」 市民からニーズの多かった喜劇を開催しました。「宮古人」による大人の演劇集団を設立。宮古方言の伝承、宮古島市民の「ブガリノース」を目的としました。(出演者 16 人、入場者数 850 人)	文化ホール	H28 年度 (75%)
		③芸術文化の振興		
		・宮古島市民総合文化祭を開催しました。(事業費：5,858 千円) ・文化芸術による子供の育成事業を実施しました。(狩俣小中、池間小中、宮島小、特別支援学校) ・文化協会活動に対し補助金を交付しました。(事業費：1,460 千円)	生涯学習振興課	H28 年度 (75%)
		・宮古島市こども劇団補助事業 (事業費：1,377 千円) こども達の個性、表現力を伸ばし、成長を助ける活動を行う「劇団かなやらび」に対して補助金を交付しました。	文化ホール	H28 年度 (75%)
5. 新たな都市・交通・生活基盤の整備				
	①都市計画の推進			
	平成 26 年度策定の「宮古島市バリアフリー特定事業計画」に基づく事業を推進しました。		都市計画課	H28 年度 (75%)
	②道路環境・交通ネットワークの整備			
	・伊良部大橋の開通に伴い、市内バス会社三社が乗り入れができるバス結節点の供用を開始し、バス利便性の向上に努めました。		商工物産交流課	H28 年度 (75%)

個別施策		平成 27 年度における主な取り組み内容	担当 課名	目標年度 (進捗状況)
		大道線及び大原線の道路改良事業を進めています。 (大道線 L=420m・W=15m、大原線 L=110m・W=16m) ・物件調査委託業務 2 業務 (事業費：16,610 千円) ・公有財産購入 9 件 (事業費：44,409 千円) ・物件移転補償 5 件 (事業費：176,296 千円)	都市計画課	H28 年度 (60%)
		○平成 27 年度実施事業 ・下崎～西原線 (道路改良：146m) ・西原線 (物件補償 2 件) ・添道 1 号線 (道路改良：340m) ・A-76 号線 (道路改良：220m) ・B-80 号線 (道路改良：280m) ・A-23 号線 (道路改良：217m) ・伊良部 111 号線 (橋梁補修工事) ・松原 1 号線 (実施設計)	道路建設課	H28 年度 (70%)
③災害に強い島づくりの推進				
平良港の耐震化・ 電線地中化(無電柱 化)・防災塔の整備・ 水道施設の耐震化		・平成 27 年 8 月に伊良部地区津波避難施設が完成しました。 (事業費：86,113 千円 H27.8.20 完成) ・平成 28 年 3 月に池間地区防災センターが完成しました。 (事業費：98,653 千円 H28.3.10 完成)	防災危機管理班	H28 年度 (100%)
		・上野海岸線、新里 21 号線において無電柱化事業の推進に向けて取り組みました。	道路建設課	H28 年度 (40%)
		【再掲】・平良港漲水地区複合一貫輸送ターミナル改良事業に伴い、第 3 埠頭裏込工事及び雨水排水路迂回工事を実施しました。 (事業費：161,900 千円) ・臨港道路伊良部島線の改良工事を実施しました。(事業費：78,001 千円) ・臨港道路の調査測量設計を実施しました。(事業費：20,000 千円)	港湾課	H28 年度 (60%)
		・老朽管の更新及び需要水量に対応するための配水管工事を実施しました。 ① 配水管布設工事 (218,927 千円) ② 配水管調査設計業務 (8,316 千円) ③ 事務費 (801 千円) 合計 228,044 千円	工務課	H28 年度 (75%)
6. 市民協働の自然・環境と共生する島づくり				
①市民参加のまちづくりの推進				
		①地域づくり支援事業(人材育成委託業務) (事業費 2,484 千円) ②地域活性化モデル地区事業 狩俣地区・狩俣歴史文化村創生会 (事業費：1,000 千円) ③平良地区地域づくり支援事業(公募型) (事業費：2,910 千円)	まちづくり振興班	H28 年度 (75%)
②エコアイランドの推進				
		・エコアイランド宮古島の具現化に向けた施策の展開及び基本方針となる「エコアイランド宮古島の推進に関する条例」に基づき「エコアイランド推進実施計画」の策定による横断的連携体制づくり及び市民協働促進を行うとともに、ローリングによる見直しを通じて PDCA サイクルを行う仕組みを構築しました。	エコアイランド推進課	H28 年度 (75%)
		剪定枝、家畜糞尿、生ゴミ等を堆肥化し農家への安定的堆肥供給を図るため、沖縄振興特別推進交付金を活用し、発酵槽増設工事を行いました。 (委託業務 1,620 千円、工事費 51,084 千円)	むらづくり課	H26 年度 (100%)
③花と緑の島づくりの推進				
		・沖縄振興特別推進交付金を活用し、遊歩道の整備及び熱帯花木の植栽等を完了し、供用開始をしました。	商工物産交流課	H28 年度 (100%)
		・森林環境保全直接支援事業 (事業費：90,745 千円) ・特定森林造成事業 (事業費：10,206 千円) ・苗木生産及び販売 (販売数：27,095 本)	みどり推進課	H28 年度 (75%)
		・大嶽城址公園環境整備事業として、進入路及び植栽整備工事を行いました。 (事業費：137,787 千円)	都市計画課	H28 年度 (100%)

	個別施策	平成 27 年度における主な取り組み内容	担当 課名	目標年度 (進捗状況)
	③花と緑の島づくりの推進			
		・観光アクセス道路環境美化強化事業として、道路の美化環境を図るため 33 路線の街路樹の剪定や雑草の除去など維持管理に取り組みました。(事業費：31,452 千円)	道路建設課	H28 年度 (75%)
	④与那覇湾、八重干瀬、池間湿原等、貴重な自然資源の保全及び活用の推進			
		【再掲】八重干瀬の保全については、平成 24 年度からオニヒトデ駆除を実施しており、平成 27 年度も実施しました。(駆除回数：35 回 駆除数 867 匹)	観光課	H28 年度 (75%)
		・平成 24 年にラムサール条約に登録された与那覇湾について、豊かな干潟生態系の保全、再生や周辺環境の利活用による「交流・学習」の推進に向け、基本計画に基づいた整備を実施しました。親水性向上改良工事、石積突堤改修工事、与那覇湾紹介看板設置工事(19,384 千円)を実施しました。	環境衛生課	H28 年度 (11%)
	⑤地下水の保全活動の推進			
		・地下水保全対策事業 7,251 千円 ・地下水水質モニタリングを実施し、水質結果等を取りまとめた「平成 26 年度版宮古島市地下水水質保全調査報告書」を刊行しました。 ・地下水採取のための掘削許可及び地下水採取許可証の交付を 3 件行いました。	環境衛生課	H28 年度 (75%)
		①水道水源流域の流域界・地下水貯水量・塩水化リスクを明らかにする調査を行い、仲原・保良の地下ダム建設も踏まえ、平成 25 年度の案に基づき「第 3 次宮古島市地下水利用基本計画」改訂版を平成 26 年 9 月に刊行しました。 (H26 事業費 100,025 千円) ②水道水源保全地域において、地下水保全条例第 3 条に規定される対象事業に対しては事前協議し地下水審議委員会を行っています。なお、水道水源流域図看板を設置し周知を行いました。 (H26 事業費 13,608 千円)	水道総務課	H28 年度 (97%)
7. 伊良部大橋供用開始に伴う伊良部地区の活性化				
	①下地島空港及び周辺残地の有効活用の促進			
		・沖縄県は下地島空港及び周辺用地の利活用促進に向け、利活用事業の提案募集を行い 4 つの利活用候補事業を選定しております。 ・市として早期に正式決定を行うよう要望するとともに、その中で、国際線等旅客ターミナル施設の整備について県知事へ地元経済会伊良部地区の代表者等の連名で要請を行いました。	振興開発プロジェクト局	H28 年度 (50%)
		・耕作者と利用権設定による賃貸借契約を締結しています。基盤整備事業は平成 30 年度採択に向けて調整を進めています。(賃貸契約 44 件、賃貸金額 2,423 千円)	農政課 農地整備課	H28 年度 (75%)
8. 歴史・文化再発見・整備の促進				
	①歴史・文化ロードの整備			
	各地区(旧市町村)の史跡の整備	・平良北コース、下地地区コースの清掃整備を行いました。(事業費：3,198 千円) ・戦争遺跡コースの策定、パンフレットデザインレイアウト作成を行いました。(事業費：1,500 千円) ・案内板 10 基の設置を行いました。(事業費：1,680 千円) ・パンフレットの印刷を行いました。(事業費：1,199 千円)(12,000 部) ・毀損物件 2 棟の復元工事を行いました。(事業費：3,132 千円) ①ウイピヤームトウの祭場籠屋のマイウイピヤームトウ ②クスウイピヤームトウ ・映像資料等 16 件の作成を行いました。(事業費：1,499 千円) ・国指定無形民俗文化財の「宮古のクイチャー」の衣装(12 着)の作成と公開を行いました。(事業費：5,000 千円) ・文化財 WEB 公開システム追加更新(戦争遺跡コースの追加、韓国語翻訳、全方位画像コンテンツ等)を行いました。(事業費：8,294 千円)	生涯学習振興課	H28 年度 (75%)

個別施策	平成 27 年度における主な取り組み内容	担当 課名	目標年度 (進捗状況)
9. スポーツアイランド構想の実現			
①市民スポーツの環境整備の推進			
・全日本トライアスロン宮古島大会、宮古島 100 kmワイドーマラソン、ツール・ド・宮古島、エコアイランド宮古島マラソン等を開催しました。(事業費 13,230 千円、参加者計 7,486 名)		商工物産 交流課	H28 年度 (75%)
・「宮古島市スポーツマネジメントプラン検討委員会」を開催しプランを策定しました。 (H24 ～ H25 事業費：5,940 千円)		市民スポ ーツ課	H28 年度 (75%)
・スポーツ推進委員の資質の向上や生涯（軽）スポーツの推進拡充を図る為、「スポー ツ推進計画」を策定しました。 (H26 ～ H27 事業費：6,760 千円)			
・体育施設の指定管理に向けた条例・規則を制定しました。今後は指定管理業務導入に 向けて検討していきます			
②県営広域公園（運動公園）の誘致			
・沖縄県において、平成 26 年 12 月に「(仮称) 宮古広域公園基本構想」を策定し、現 在は基本計画の策定に取り組んでいるところです。市としては、引き続き早期採択に 向けて県との調整を図っていきます。		都市計画 課	H28 年度 (75%)
③トップアスリートのキャンプ誘致			
・平成 26 年度において、城辺総合公園ブルペン整備事業を行いました。 (設計監理委託費：2,782 千円、ブルペン整備工事：17,865 千円)		都市計画 課	H28 年度 (100%)
・スポーツ施設の環境整備及び芝管理委託を行いました。(事業費：4,900 千円)		市民スポ ーツ課	H28 年度 (75%)
10. 中・長期的な視点に立ったビッグプロジェクトの推進			
①市総合庁舎の建設計画の推進			
総合庁舎方式への移行については、今後、市行政組織改革の中で検討されることになっ ており、その結果を踏まえた上で建設に向け取り組みます。		企画調整 課	H28 年度 (10%)
②総合社会福祉センター（仮称）建設計画の検討			
福祉機能については、検討に時間を要するという判断から、保健センター機能をまと めた「宮古島市健康保健センター(仮称) 建設基本計画」を平成 27 年 3 月に策定しました。		振興開発 プロジェ クト局	H28 年度 (50%)
③天然ガスの開発			
・天然ガスについては、沖縄県が県内 3 カ所（那覇市、南城市、宮古島市）で実施しており、 城辺ばり鉱山を含む 3 試掘井の事業化に向けた県検討委員会が開催され、検討を進めました。 ・本市の取り組みとして、市独自の利活用計画「宮古島市天然ガス資源利活用推進計画書」を策定し、 城辺ばり鉱山及び宮古島に賦存された天然ガス及び付随水（温泉）の利活用方針を定めました。		エコアイ ランド推 進課	H28 年度 (75%)
④コンベンションホール（スポーツ観光交流施設）の建設			
・施設建設工事（建築、電気設備、機械設備）を行いました。(事業費：1,314,623 千円)		振興開発 プロジェ クト局	H28 年度 (75%)
・施設建設工事監理委託を行いました。 (事業費：15,968 千円)			
・進入路の用地購入 3 筆を行いました。 (事業費：1,946 千円)			
⑤図書館及び中央公民館の建設			
・建設用地を購入しました。(事業費：391,000 千円)		振興開発 プロジェ クト局	H28 年度 (50%)
・実施設計を完了しました。(事業費：148,500 千円)			

第 2 期目に掲げた公約の実現に向け、これからも鋭意取り組んでまいります。
計画の中には 1 期目から引き続き複数年かけて実施する事業もあります。
また、1 期目で行ってきた事業を基盤として、2 期目で新たな事業に取り組むことでさらなる飛躍につなげたいと考えております。
今後とも市民の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いします。

宮古島市長 下地 敏彦

【お問い合わせ】各担当課又は企画調整課まで ☎ 72-3751(代)